



長崎大学
ダイバーシティ
推進センター

長崎大学 ダイバーシティ推進センター

Center for Diversity and Inclusion

ダイバーシティ推進センターについて

当センターは、平成22年度に、本学の男女共同推進の拠点として設置され、その後平成27年度にダイバーシティ推進センターに改称しました。

当センターの目的は、長崎大学で働き学ぶ教職員・学生が、それぞれの能力を十分発揮し、働き、学びやすい環境を整え、ダイバーシティマネジメントを推進することです。

主な活動

- ①男女共同参画の推進及びダイバーシティの推進に関すること
- ②職員及び学生のワークライフバランスに関すること
- ③女性研究者支援に関すること
- ④「文教おもやい保育園」の運営

組織体制



スタッフ紹介

多様性に富んだスタッフで活動しています。
なにか気になること、分からないことなど、いつでも遠慮なくご連絡ください。

門脇知子（副学長／センター長／教授）

猫とスイーツが大好きな肝玉母さんです。センターは、みなさんのアイデンティティが尊重され、活気ある長崎大学になりますよう、様々な挑戦をしながら頑張っています。

木下直子（准教授／コーディネーター）

シングル、事実婚、非正規雇用経験者ほか様々なマイノリティの方々、DEIをめぐる意見交換していけると嬉しいです。長崎大学のダイバーシティの一層の推進に貢献できるよう頑張ります。

西中須妙子（ワークライフバランス・コンシェルジュ）

これまで、個性に富んだことも達からたくさんのお話を教えてもらいました。このセンターでも、個々を尊重し合い、それぞれの力が大きく発揮されています。そんなセンターが大好きです。

荒川修（副センター長／教授）

現在、1年後の定年退職に備えて専業主夫の修行中です。公平・寛容で人に優しい大学を目指し、センターの活動を進めていくうえで少しでもお役に立てればと考えています。

末永萌久美（事務職員）

センターの事務全般と保育園を担当しています。娘の存在が日々の癒しです。ポジティブなセンターの皆さんに刺激を受けながら、日々邁進しています。

太田みどり（事務補佐員）

大学構内を春は桜、秋はイチョウ、四季折々の「葉草園」の植物を楽しみながら歩きまわっています。
-働きやすさはコミュニケーション-大切にしています。

牧本智美（事務補佐員）

生まれも育ちも長崎です。みんなが分け隔てなく過ごしていければ素敵だなと思っています。まずは自分を見つめ直すところから意識したいです。
すごくいい職場で仕事できて幸せです。

浜川奈津子（事務補佐員）

文教おもやい保育園で事務をしています。毎日、元気な子どもたちの笑顔に癒されます。安心して保育園に預けていただけるよう私も笑顔で頑張ります！



文教おもやい保育園

文教キャンパス内に設置された、本学の教職員の子どもを対象にした保育園です。

子どもたち一人ひとりの個性が尊重され、心身ともに豊かな心を育てることを理念とし、思いやりの気持ちを持って、お友達と楽しく毎日を送ることができる保育を行います。

保育園の詳細、入園手続きなどについては、お気軽にお問合せください。QRコードからも詳細をご覧ください。



研修・教育活動

ダイバーシティ推進学習プログラム

教職員のアンコンシャス・バイアスを払拭し、ダイバーシティ推進に関する理解を深めるための学習プログラムです。e-learningと月1回SDセミナーで構成されています。e-learningは、全教職員が受講必須です。

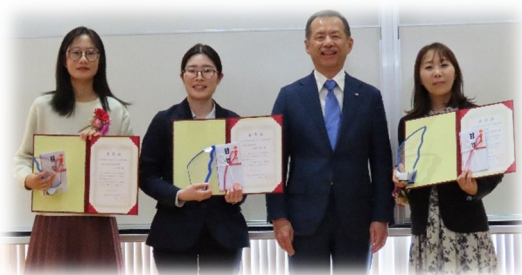
そのほか

市民公開講座(年1回)、研究力アップセミナー(年1回)等を実施しています。



長崎大学未来に羽ばたく女性研究者賞

優れた研究成果を挙げた長崎大学の若手女性研究者に贈られる賞です。



研究活動の紹介

本学の女性研究者や院生による研究活動を動画にまとめて紹介しています。



研究者支援

テクニカルスタッフ雇用制度

育児・介護・病気等により研究時間の確保が困難な研究者に対してテクニカルスタッフ(研究支援員)を配置し、研究者の研究活動に必要な研究補助業務を支援しています。



リスタートアップ研究費

研究者がライフイベントに際し、やむを得ずキャリアを一時中断し、その後、復帰した場合に、そのキャリア継続を目的として研究活動の促進または負担軽減のための研究費を助成しています。



相談窓口

誰に相談していいかわからなかったり、相談内容がまとまっても、大丈夫です。
秘密を守ります。安心して相談できるよう工夫します。

✉ omoyai_soudan@ml.nagasaki-u.ac.jp

〇ライフイベントと仕事の両立について

例えば・・・「介護休暇はどう取ったらいいんだろう」「子どもの療育と仕事の両立が大変・・・」等

〇LGBT等性的マイノリティに関する相談

例えば・・・「通称名を使用したい」「友達にカミングアウトされたけど、どう反応していいかわからない」等

〇キャリアや研究支援に関する相談

例えば・・・「共同研究できる仲間がほしい」「海外で研究してみたいけど、どのようにしていいかわからない」等

図書貸出

児童向け書籍、ダイバーシティ関連、介護支援者関連の書籍の貸出を行っています。
希望される方は、センターまでご連絡ください。



出版物

センターの事業報告書、研究紀要、そのほか学内の支援制度をまとめた「LGBT+ガイドライン」、「出産・育児のABC」、「介護準備のABC」などを発行しています。



センター内設備



- ◆ だれでもトイレを設置しています。いつでもどうぞ。
- ◆ トイレにはおむつ台、フィッティングボードがあります。
- ◆ プレイルームは、学会の際の託児スペースとしてご利用いただけます。詳しくはセンターにお問合せください。

アクセス



〒852-8152
長崎県長崎市文教町1-14



095-819-2889



omoyai_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp

詳細はHPをご覧ください

<https://www.cdi.nagasaki-u.ac.jp/>

